

事業概略書

事業名	障害者の就労支援福祉施策、労働施策、教育施策の連携のあり方に関する調査研究事業 ～福祉・企業協働の障がい者インターンシップ事業の試み～
事業目的	障害者就労支援を促進するために、障害者インターンシップ事業を実施する。実施にあたり、福祉団体、企業、教育関係者、労働関係者などからなるプロジェクトチームを立ち上げ、インターンシップ事業の取り組み方や狙いについて検討し、企業、障害者側双方の学びのポイント等を明確にして実施することとする。またインターンシップ事業は、ビデオ撮影を実施して、実施後の評価や企業・福祉事業者へのPRに活用できるように編集し、報告書に添付するものとする。
事業概要	<p>(1) 障がい者インターンシップ事業プロジェクト委員開催 第1回 障がい者インターンシップ事業の説明会及び教育機関（特別養護学校）との意見交換会を実施した。 第2回 障がい者インターンシップ事業の報告会を実施した。</p> <p>(2) 障害者インターンシップ事業の実施 《目的》福祉施設と企業双方の学びの場とする ・個別インターンシップ事例(3例)及びグループインターンシップ事例(2例)</p> <p>(3) 企業対象の研修会開催 《目的》企業が障害者雇用に取り組むための土壌づくり 3/26、「日本で一番大切にしたい会社」の著者坂本光司先生をお迎えして開催(愛媛中小企業家同友会松山第一支部と共催)</p> <p>(4) 先進地見学 11月 全国障害者就労支援ローカルネットワーク研修会(高知県)に参加 《目的》全国の障害者就労支援に取り組んでいる団体の情報収集及び意見交換 2月 エル・チャレンジ 大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合を見学 《目的》企業と福祉をつなぐ中間支援施設のあり方を検討するため</p> <p>(5) 報告書作成 障害者インターンシップ事業を中心に報告書を作成。 インターンシップ事例のビデオ作製</p>

<p>事業実施結果 及び効果</p>	<p>障害者インターンシップ事業を通して高齢者施設関係者との関係を構築することができた。今後は、施設外就労という一つの就労モデルをPRして、障害者就労に取り組む高齢者施設を増やしていきたい。</p> <p>その他の企業に対しても、中小企業家同友会との連携を通して障害者雇用に対する理解はさらに深めることができた。今後は、作業発注や施設外就労そして雇用と様々な方法で障がい者との関わりを深めるように個々の企業に働きかけていきたい。</p> <p>教育関係との連携については、プロジェクト会議に参加していただき意見交換をすることができた。障害者就労について、我々ユニバーサルクリエートと教育関係者は、「働きたい」というニーズは誰もがあたりまえに持っており、そのニーズに応えるサービスが今必要とされているという共通の意義を確認することができた。今後もさらに意見交換や、協働の事業を実施してよりスムーズに、必要とされている人に必要なサービスが提供できるような環境づくりを中間支援団体の一つとして考えていきたいと思う。</p>
<p>事業主体</p>	<p>〒790-0807 愛媛県松山市平和通1丁目3-10 特定非営利活動法人 ユニバーサルクリエート TEL : 089-945-3788 E-MAIL : unicare@enmusubi.biz</p>

- (注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。